



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 二宮秀造 幹事 中島豊彦 広報委員長 奥 崇



電話(06)6345-1115(直通) 電話(06)6341-4411(ホテル) FAX(06)6344-8222 E-mail:temma-rc@lapis.plala.or.jp http://temmabashirc.xsrv.jp/

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

FEBRUARY 9 2012 NO. 2144

世界理解月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2144回)
- 2) ソング 友と呼べるのは
- 3) 卓話 「心の歌 “童謡 “を一緒に」
ハーモニカ世界一 もり・けん 様
井戸 幹雄 会員紹介

次週(2月16日)のお知らせ

- 1) 例会 (2145回)
- 2) ソング 奉仕の理想
- 3) 卓話 世界理解月間記念卓話
「タイでのWCS事業について」
国際奉仕委員会
- 4) 第3回被選理事会

☆☆ 2月度の在籍表彰 ☆☆

16ヵ年 山本 喬一

☆☆ 6ヵ月ホームクラブ皆出席者☆☆

南川 和茂 二宮 秀造

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

来訪ロータリアンの皆様、ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。

2月に入り、今週と来週が1年で1番寒い時期との事です。皆さん、体調を十分整えて乗り切りましょう。

さて今月は、世界理解月間です。ロータリーの創始者であるポール・ハリスが、3人の友人と会合を持った1905年2月23日を「世界理解と平和の日」としており、今日の月間につながっています。丁度今月は、国際奉仕委員会がWCS事業として、タイ国3350地区における白内障手術の贈呈式が執り行われます。当クラブから石田委員長及び私を含めて10人で、23日例会終了後タイ国へ行く予定です。洪水の後遺症が心配ですがロータリアンとしての使命を果たして参ります。

次に、大阪府赤十字血液センターより今年度2回目の団体献血実施について依頼があり重里パストガバナー補佐が経営されてます日本分析化学専門学校にお願いし、山田雅浩委員長と1月31日に行って参りました。快くお引き受けいただき、感謝申し上げます。

1月31日夜睦輪会(IM6組11クラブの会長幹事会)が、太閤園で開かれました。テーマは“新世代奉仕の取り組み”で、私と浅井幹事代行とで行って参りました。私たちのクラブでは伝統を引きつぎ、きめ細かに実践していますので、自信を持って発表してまいりましたことをご報告いたします。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ① (財)ロータリー米山記念奨学会より、昨年1年間(2011年1月~12月)の特別寄付金・個人分ならびに普通寄付金につきまして、確定申告で税務署にご提出いただく書類が届きました。寄付金控除申告用領収証(特定公益増進法人の証明書の写し付)を「確定申告用領収証送付の件」・寄付金の使途・活躍する米山学友を記載したリーフレットと併せて会員ポストにお配りしておりますのでご確認ください。なお、「確定申告用領収証送付の件」をご一読いただきお手続きをお願いいたします。
- ② 2011-2012年度少年少女ニコニコキャンプ報告書が届いております。
- ③ ロスター追録(勝見 茂会員分)をお配りしておりますのでご確認をお願いいたします。
- ④ 青少年交換派遣学生長谷川さあやさんから月例報告が届いておりますのでお配りしています。
- ⑤ 「2011-2012インターシティ・ミーティング(第6組)」出欠のご返事を事務局までお願いいたします。

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	4名	会員総数	66名	2月2日の出席率	84.75%
国内ゲスト	0名	会員出席	50名(59名)	4週間前(1月12日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	21名	マークアップを含む出席率	85.25%
外国ゲスト	0名	会員欠席	9名	マークアップ実施会員	1名(欠席者10名)

- ⑥新入会員歓迎会の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ⑦No.2.4テーブル、No.6.7.8テーブル情報集会の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ⑧下半期の会費のご請求をさせていただいておりますのでよろしくお願いいたします。
- ⑨No.1.3.5テーブル情報集会が本日18:00から「上海楼」にて開催されます。ご出席の方は宜しくお願いいたします。
- ⑩「抜萃のつわりその七十一」が届きましたので、お配りしております。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

毎年、郡さんと一緒に誕生日うれしく思います。自祝！それから本日の卓話お耳よごしで恐縮ですが、宜しくお願いします。 三谷 滋伸
誕生日自祝 郡 悦清
川本先輩、先日は楽しい一時大変御世話になり有がとう御座いました。 衣斐 孝雄
よく休みましてすいません。 小寺 一矢
岡本先輩、先日は素敵なジャズコンサートありがとうございました。 川原 和彦
山本会員、高田会員、昨日はお寒い中清水谷高校までご足労ありがとうございました。

川原 和彦

今夜の1, 3, 5番のテーブルミーティング特別参加させていただきます。よろしく願い申し上げます。 橋本 守之
例会欠席のお詫び。 勝見 茂
平成24年2月2日 合計金 43,000円
累計金 1,880,000円

☆☆ 先週(2月2日)の卓話 ☆☆

老後の暮らし「ついの住まい」

三谷 滋伸 会員

仕事を離れ、自由な時間が増えた時、家族から離れ、一人住まいを始めた時、体が思うように動かなくなり日常生活に支障を感じ始めた時、そういった老後の住まい方について具体的にお考えの方は案外少ないようです。介護が必要になった時の住まい、介護にたよらない住まい、近頃よく耳にするようになった「ついの住まい」をテーマに、本日はお話をさせて頂こうと思います。

00年に新たに成立した介護保険法により、介護保険制度が導入され、それまで要介護者を抱える家族の負担が大きすぎることから、公的に支援する社会保障制度として介護サービスの提供が開始されることとなりました。また同時に民間企業の参入も認められ、様々な介護の形態が出現するようになりました。しかしながら予想を超えて増える要介護認定者の介護給付金の財源が追いつかず、06年に介護給付金の抑制を中心とした改正案が施行され、以降、介護事業者の経営が圧迫、また介護報酬の目減り、それに起因する介護従事者の離職率の上昇等、介護事業をとりまく経営環境は厳しくなっています。にもかかわらず今後増え続ける高齢者数、一方不足する財源、この相反する要素に対し、これからの介護業界は行政主導の施設ありきの介護事業の考え方を見直さなければならなくなってきており、要介護者の有無にかかわらず、高齢者を弱者というより顧客としてとらえ、とりわけ在宅ケアのあり方が注目され始めています。施設としての老人ホームから介護を含んだ様々な生活支援サービスが利用できる住居、地域密着型の医療と介護の一元化等、様々な試行がなされ始めています。中でも、要介護者にならないためのケアや工夫こそが最も大切なことです。建築の視点からは、要介護者にならないための創意工夫された住宅こそがついにたどり着いた住宅、「ついの住まい」と呼べるものであると考えます。

♪大阪天満橋ローターアクトクラブ♪

2月第2例会のお知らせ

日時: 2月15日(水) 19:15~20:50

内容: 「仏教について」

(担当: 社会奉仕委員会)

場所: 錦城閣

登録料: 3,000円

登録先: 幹事 中井 大輔

mail: tenmabashi@2660rac.org

TEL: 08014081892

登録締切: 2月13日(月)

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・ミネストローネ
- ・ビーフストロガノフ、バターライス添え
- ・抹茶と小豆のロールケーキ
- ・コーヒー